



仮設校舎・改築に関する情報をお伝えする通信

# Mukougaoaka New Vision

— 新しい「夢と希望の学校」— 第4号 2024.11.13

Team  
New  
Vision  
発行

## 全校避難訓練



9月30日(月)、11月8日(金)に全校で避難訓練を実施しました。本校仮設校舎の構造上、まず安全に水平避難することを基本とし、屋外避難する場合は、非常用階段または非常用すべり台で移動します。移動できない場合は一時退避のまま、消防の救助を待ちます。

仮設校舎は耐震性の基準を満たし、火災が起こった場合も防火扉で封鎖できる耐火性能にも優れている建物です。

9月は、地震発生後、一時避難し、各階の非常用階段までの水平避難のルートを確認しながら避難する設定で行いました。

11月は、一時避難場所への避難に加えて、非常用階段を使用した地上への集合避難を行いました。

緊急地震速報が流れると即座に避難行動をとり、静かに落ち着いて避難することができました。

## 地域の方と共に



10月4日(金)、本校会議室にて、いつも一番近くでお世話になっている東台自治会の皆様を対象に「ものづくり体験教室」を開催しました。高等部の作業学習班が中心となって計画しました。

当日は、高等部の生徒が中心となって、説明・手伝いをしながら、農園芸グループでは『ドライフラワーのリース』、縫製グループでは『パラコードキーホルダー』を製作していただきました。生徒の説明に熱心に耳を傾けてくださり、和気あいあいとした楽しい時間が過ぎました。





今年も「西山散歩」を計画しています。「西山散歩」は学校周辺の地域の美しい自然に触れ、興味や関心を持ち、指導者や友達と安全に楽しく体を動かしたり歩いたりすることをねらいとしています。長岡京市のホームページに掲載されている西山公園体育館周辺のウォーキングコースを本校でアレンジした3コースを設定し、昨年度は、小学部中心に多くの児童生徒が参加しました。

今年、コースや企画を追加し、新しい「西山散歩」に取り組む予定です。

## 解体工事

10月末現在のようす

現在は、小規模調査がほぼ終わったそうです。昨年の調査よりもたくさん遺構が見つかったようで、なんと、竪穴式住居、かまど跡、その他たくさんの石器も出てきたようですよ。



古墳時代の土器の一部だそうです。韓国で使われている器に似た形のもので、お椀と蓋で1つのものです。昔は、身分に関わらず同じ器を使っていたそうです。



今、発掘しているところは、古墳時代と平安京時代が入り混じった地層です。写真に写っているのがなんと竪穴式住居の跡です。



本校の様子は、ホームページや YouTube で発信しています。  
子ども達の頑張りをぜひ御覧ください。

京都府立向日が丘支援学校  
ホームページ



むこうがおか チャンネル

